

別冊資料

新総合計画策定懇話会

第1回生活部会

■ 医療・健康づくり対策(仮称)

○ 医療の偏在是正	P1
○ へき地保健医療対策現況図	P2
○ 周産期死亡率等の年次推移	P3
○ 周産期医療体制	P4
○ 医師数の状況	P5
○ 女性医師の年次推移	P6
○ 健康づくり関連統計	P7
○ がん総合対策関連統計	P9
○ がん診療連携拠点病院等の状況	P10
○ 感染症関連統計	P11
○ 難病関連統計	P12

■ 地域包括ケアの推進(仮称)

○ 地域包括ケアシステム(概要)	P13
○ 高齢者人口の将来推計	P14
○ 総世帯数と高齢者世帯の推移	P15
○ 認知症総合対策の取組状況	P16
○ 在宅療養支援病院・診療所の届出状況	P17
○ 訪問看護ステーションの推移	P18
○ リハビリテーション支援現況図	P19

医療の偏在是正

● 京都府の人口当たりの医師数（人口10万人対）は、「全国トップクラス」

京都府 ㉘ 314.9人（全国2位）
 全国平均 240.1人

厚生労働省：「医師・歯科医師・薬剤師調査」H28.12.31現在

● 地域偏在・診療科偏在

- 府北部地域が相対的に低位
- 産婦人科・小児科の医師確保は全国的に困難

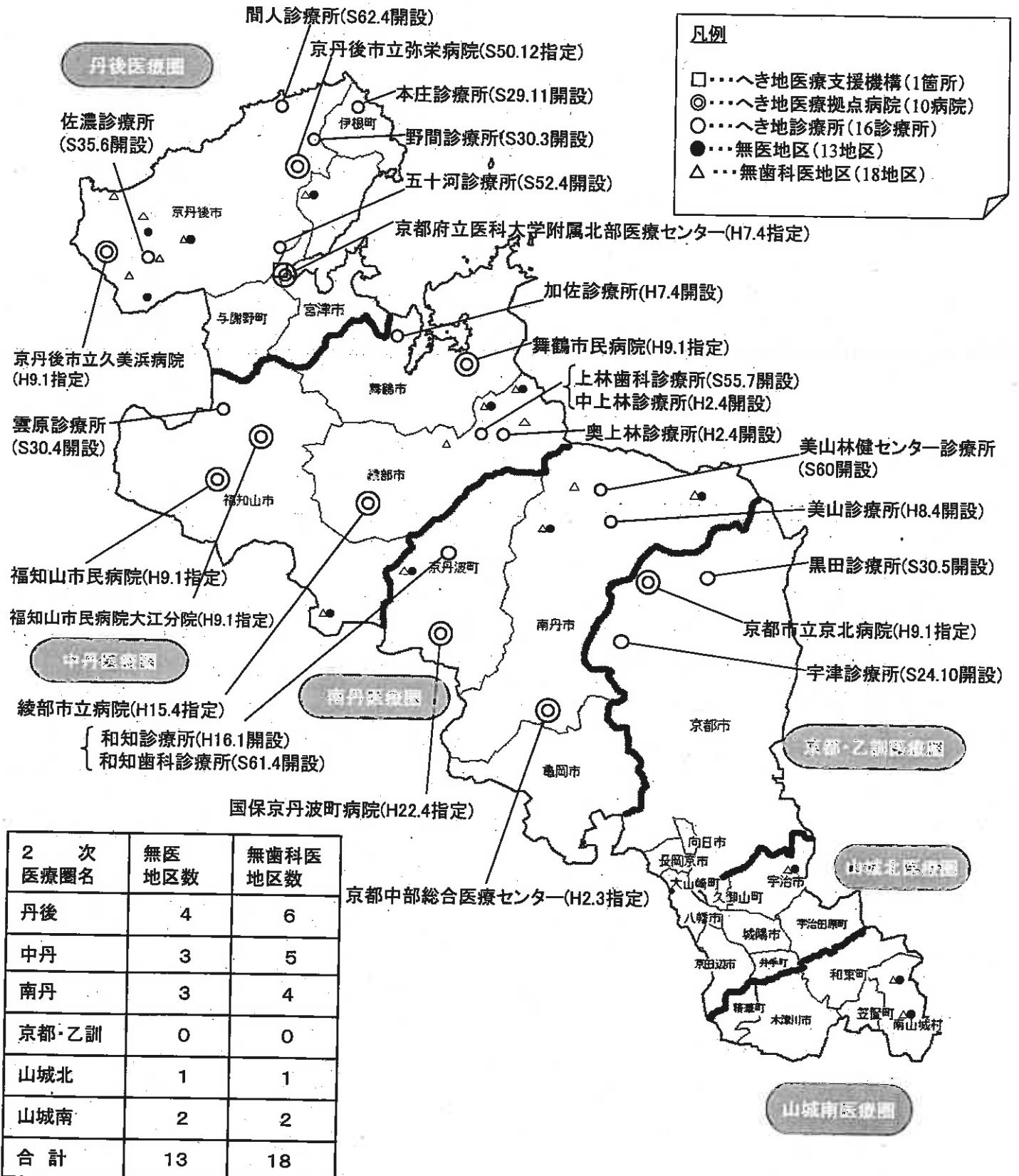
	面積(km ²) 当たり人口	人口10万人当たり医師数	産婦人科		小児科
			産婦人科	小児科	
全国	341	240.1	10.4	13.3	
京都府	565	314.9	11.4	16.9	
・丹後	113	175.3	7.3	11.5	
・中丹	157	217.2	8.7	14.4	
・南丹	119	177.3	8.1	14.7	
京都・乙訓	1,888	394.6	14.4	18.8	
山城北	1,694	184.0	4.6	13.5	
山城南	448	133.0	6.8	13.6	

● 京都府の主な医師の地域偏在・診療科偏在対策

地域偏在の是正	診療科偏在の是正
<ul style="list-style-type: none"> ■ 府立与謝の海病院の府立医大付属病院化による北部地域への医師派遣の充実 <派遣回数 ㉔ 466回→㉕ 3,827回（約8.2倍）> ■ 府立医大地域枠卒業生の北部地域配置 <平成28年から順次配置（㉖5人）> ■ 地域医療従事医師に対する研修・研究活動費の支援等 <㉗ 204人> 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域医療確保奨学金小児・産科加算の設定 <小児・産科月額20万円（一般15万円） ㉘5人> ■ 臨床研修病院小児科・産科研修プログラム <小児・産科医を目指す医師に重点プログラム提供（4病院、定員16名）> ■ 分娩取扱手当、産婦人科専攻医手当、新生児担当医手当の支援等

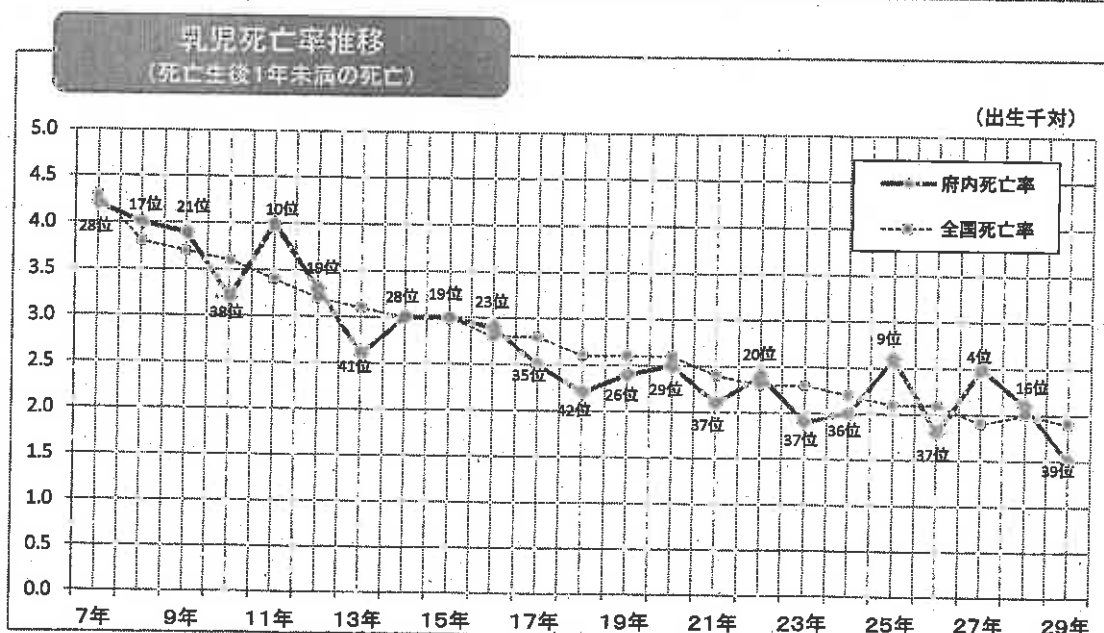
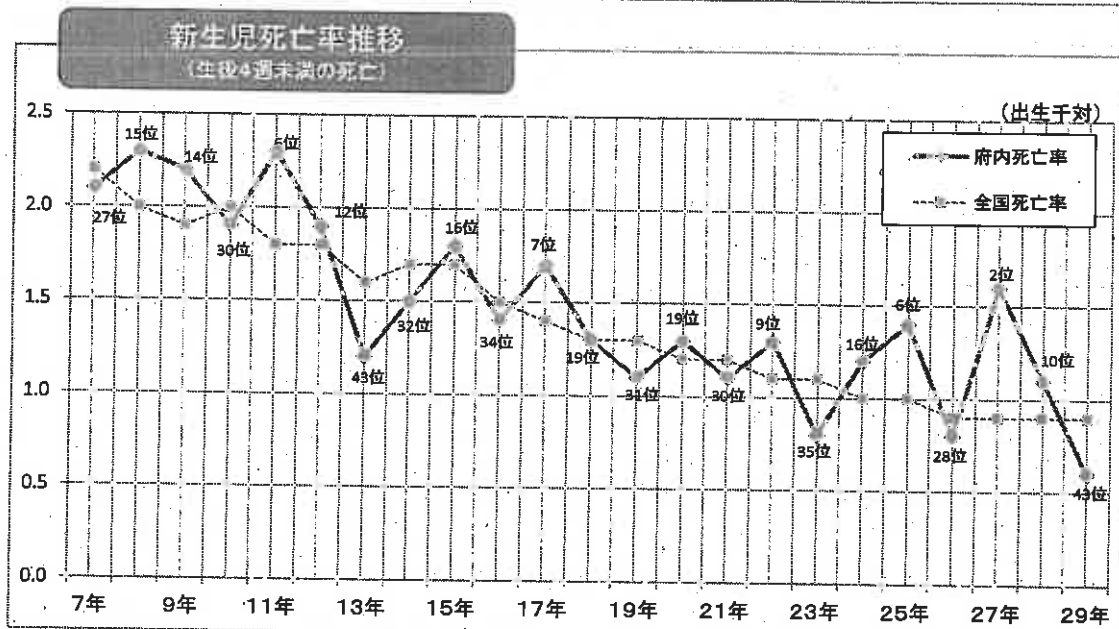
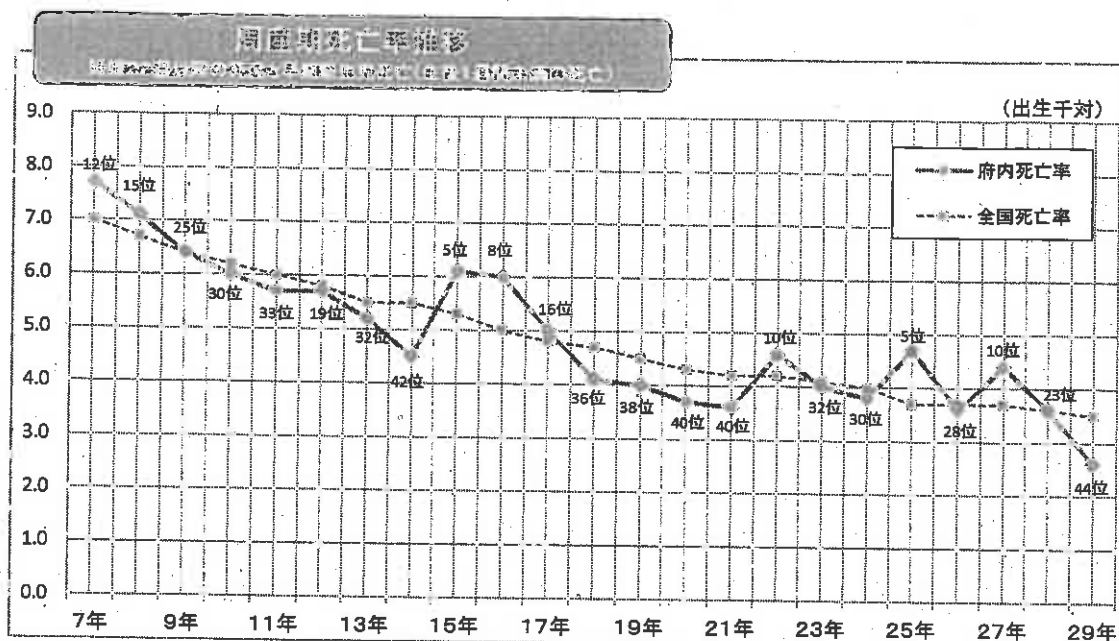
へき地保健医療対策現況図

(平成29年5月1日現在)



※()内は、当該施設の運営開始日

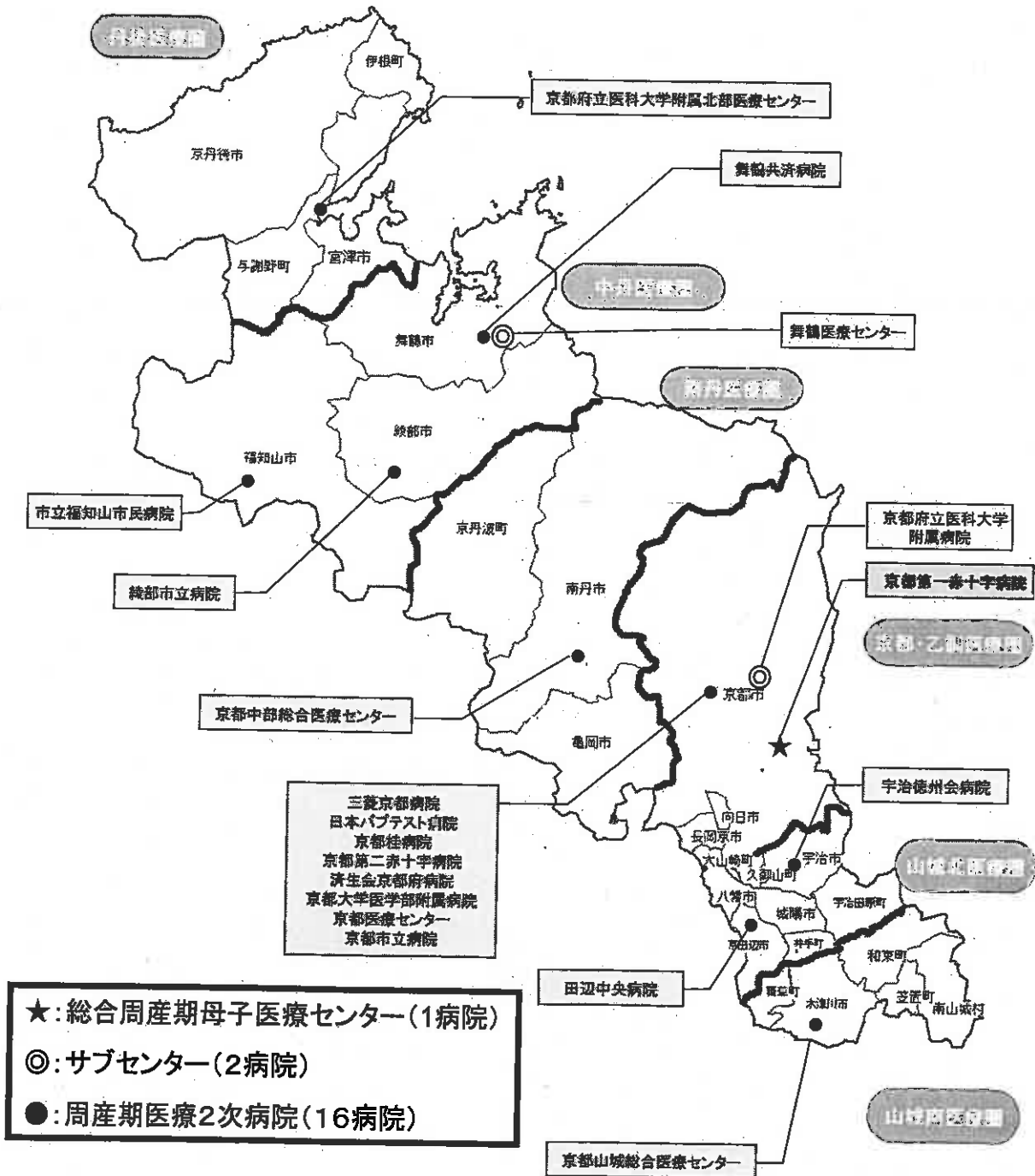
京都府における周産期死亡率等の年次推移



※全国順位はワースト順位であり、数字が大きいほど好成績
 出典: 厚生労働省 人口動態統計

京都府における周産期医療体制

(平成29年5月1日現在)



京都府における医師数の状況について

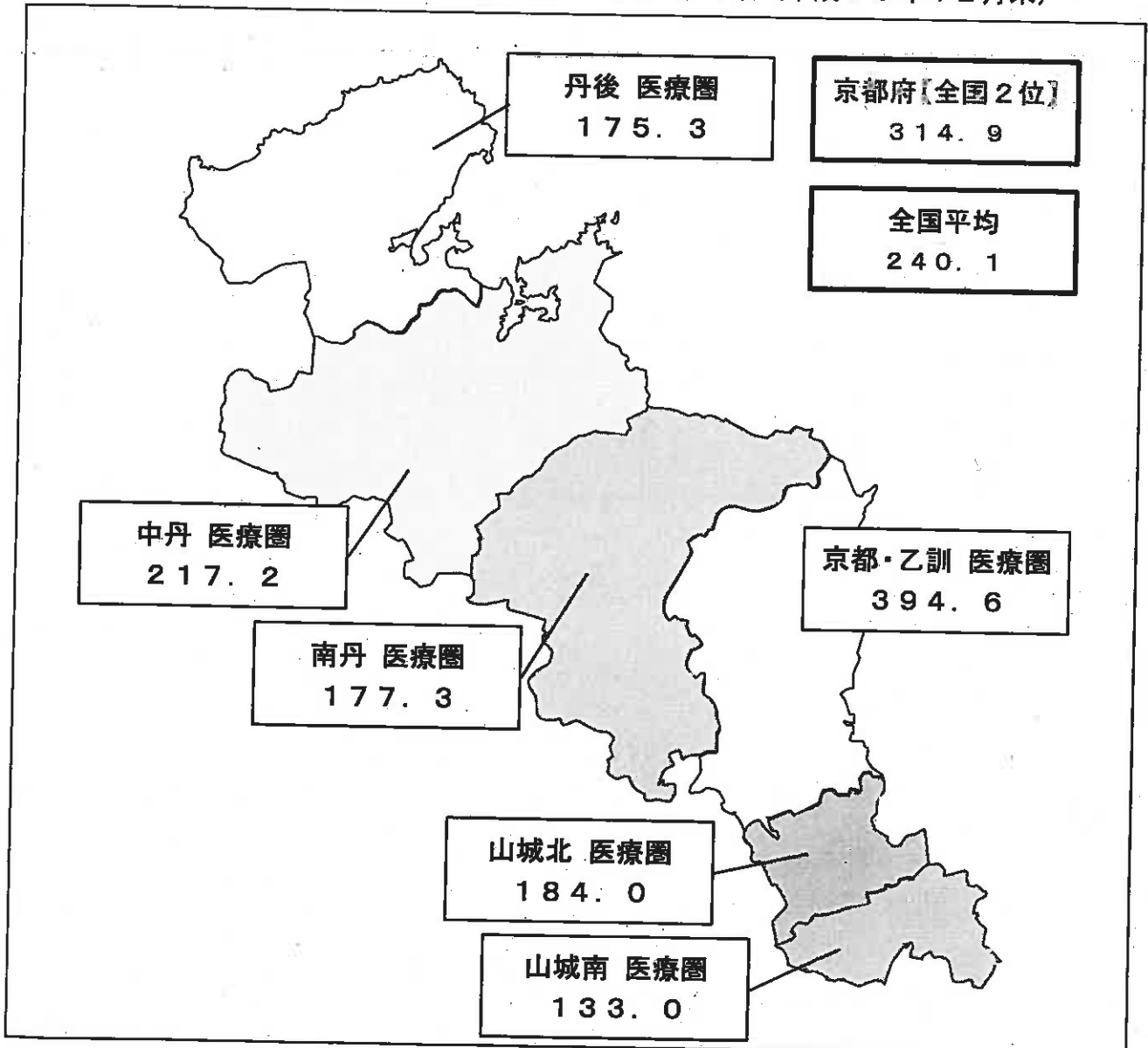
○府全域の医師数は増加傾向。都市部(京都・乙訓医療圏)と他の圏域で乖離。

- ・医師数増加の中で、北部地域(丹後及び中丹)では医師数が横ばい(H18→H28 +3)
- ・人口10万人対医師数は、丹後医療圏(175.3)は京都・乙訓医療圏(394.6)の約4割

医療施設従事医師数の推移(いずれも12月末)

	①平成18年	②平成28年	②-①	②÷①
北 部	588	591	3	101%
その他	6,624	7,612	988	115%
合 計	7,212	8,203	991	114%

2次医療圏ごとの人口10万人当たり医療施設従事医師数(平成28年12月末)

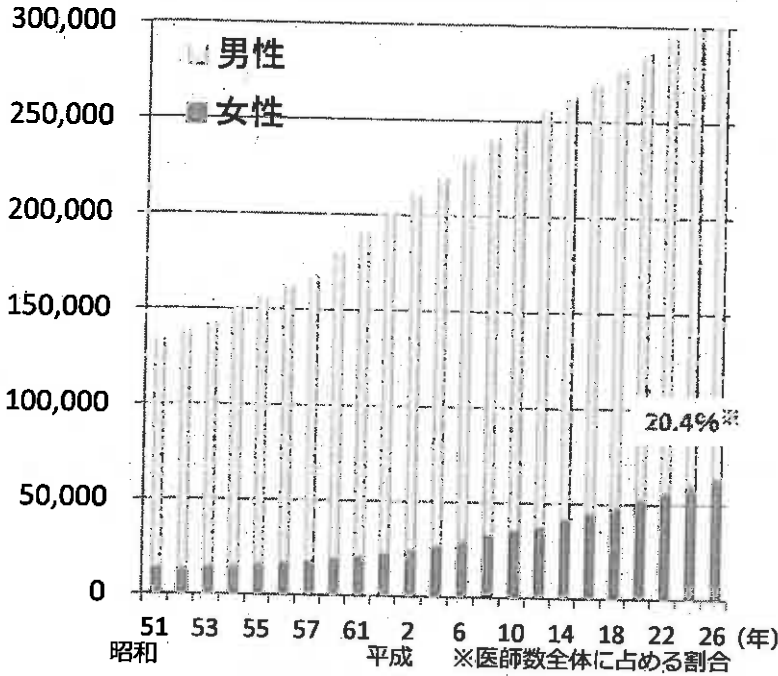


(厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」※各年12月31日現在)

女性医師の年次推移

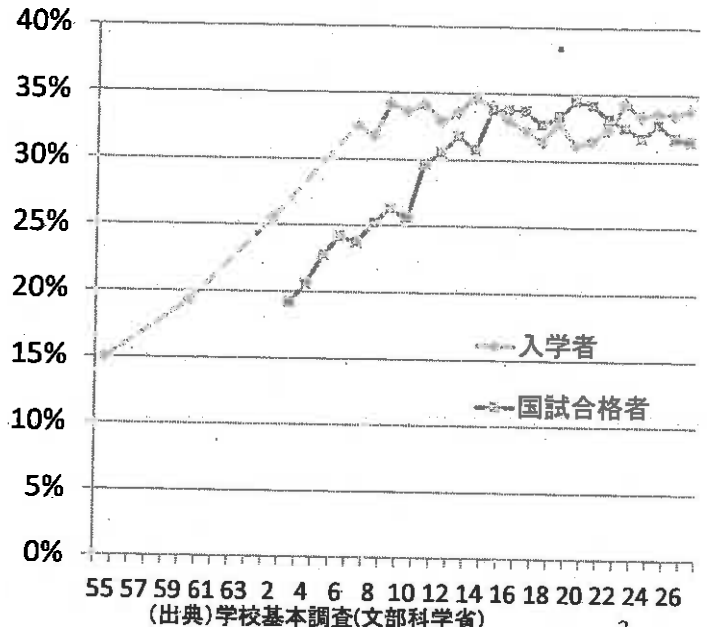
- 全医師数に占める女性医師の割合は増加傾向にあり、平成26年時点で20.4%を占める。
- 近年、若年層における女性医師は増加しており、医学部入学者に占める女性の割合は約3分の1となっている。

女性医師数の推移



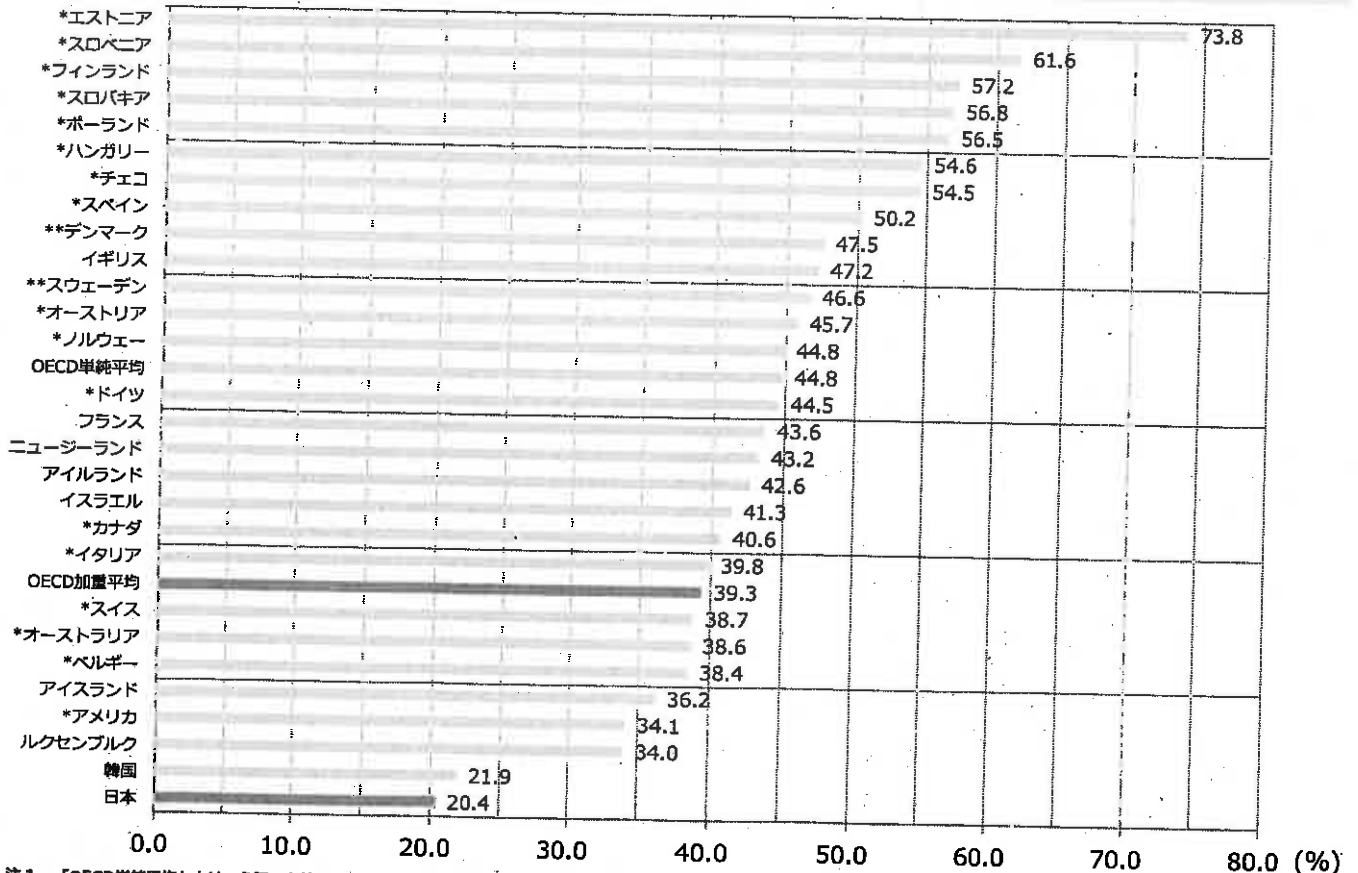
(出典) 医師・歯科医師・薬剤師調査 (厚生労働省)

医学部入学者・国家試験合格者数に占める女性の割合



(出典) 学校基本調査 (文部科学省) 厚生労働省医政局医事課試験免許室調べ³

OECD加盟国の女性医師の割合 OECD Health Statistics 2015



注1 「OECD単純平均」とは、各国の女性医師の割合を国間で平均をとったもの。
 注2 「OECD加盟平均」とは、OECD加盟国全体における女性医師数を総医師数で割ったもの。
 注3 *の国は2013年のデータ、**の国は2012年のデータ、それ以外は2014年のデータ。
 注4 オーストラリア、フィンランド、アイルランドは推計値。

出典：OECD Health Statistics 2015、平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査

健康づくり

○平均寿命の推移(男性)

(単位:歳)

	昭和60年	平成7年	平成17年	平成22年	平成27年
全国	74.95	76.70	78.79	79.59	80.77
京都府	75.39	77.14	79.34	80.21	81.40

○平均寿命の推移(女性)

(単位:歳)

	昭和60年	平成7年	平成17年	平成22年	平成27年
全国	80.75	83.22	85.75	86.35	87.01
京都府	80.68	83.44	85.92	86.65	87.35

○健康寿命の推移(男性)

(単位:歳)

	平成22年	平成25年	平成28年
全国	70.42	71.19	72.14
京都府	70.40	70.21	71.85

○健康寿命の推移(女性)

(単位:歳)

	平成22年	平成25年	平成28年
全国	73.62	74.21	74.79
京都府	73.50	73.11	73.97

○糖尿病年齢調整死亡率(男性)

(単位:%)

	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
全国	7.8	7.3	6.7	6.5
京都府	6.8	5.4	5.4	4.0

○糖尿病年齢調整死亡率(女性)

(単位:%)

	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
全国	4.4	3.9	3.3	2.5
京都府	4.80	2.8	2.6	2.3

○新規人工透析導入患者数

(単位:人)

	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
京都府	290	273	300	321

○虚血性心疾患の年齢調整死亡率(男性)

	平成17年	平成22年	平成27年
全国	42.2	36.9	31.3
京都府	44.0	46.4	39.3

○虚血性心疾患の年齢調整死亡率(女性)

	平成17年	平成22年	平成27年
全国	18.6	15.3	11.8
京都府	21.3	20.2	15.9

○虚血性心疾患の早世(40~64歳)(男性)

	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳
全国	10.3	18.1	30.1	43.2	70.7
京都府	9.3(22位)	23.5(11位)	35.6(9位)	48.1(13位)	87.8(8位)

※平成27年()内はワースト順位

○虚血性心疾患の早世(40~64歳)(女性)

	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳
全国	2.0	3.5	6.4	8.0	13.9
京都府	2.0(20位)	8.0(4位)	16.4(1位)	8.3(17位)	19.0(10位)

※平成27年()内はワースト順位

○80歳(75~84歳)で20本以上の自分の歯を有する者の割合

	平成23年	平成28年
全国	40.2%	51.2%
京都府	49.7%	58.3%

○手術を受けた際の口腔ケアの状況

	受けた	受けていない	無回答
京都府	43.3%	45.0%	11.7%

がん総合対策

【出典：平成28年人口動態統計】

①京都府の死因別死亡割合

全死亡者数 25,830 (単位：人)

悪性新生物	7,677	29.7%
心疾患	4,382	17.0%
肺炎	2,129	8.2%
脳血管疾患	2,040	7.9%
老衰	1,772	6.9%
不慮の事故	535	2.1%
腎不全	486	1.9%
自殺	364	1.4%
その他	6,445	25.0%

②京都府のがん死亡数の推移

(単位：人)

	死亡者数 (悪性新生物)
平成2年	4,751
平成7年	5,555
平成12年	6,442
平成17年	6,708
平成22年	7,311
平成27年	7,574
平成28年	7,677

③がん検診受診率(69歳まで)

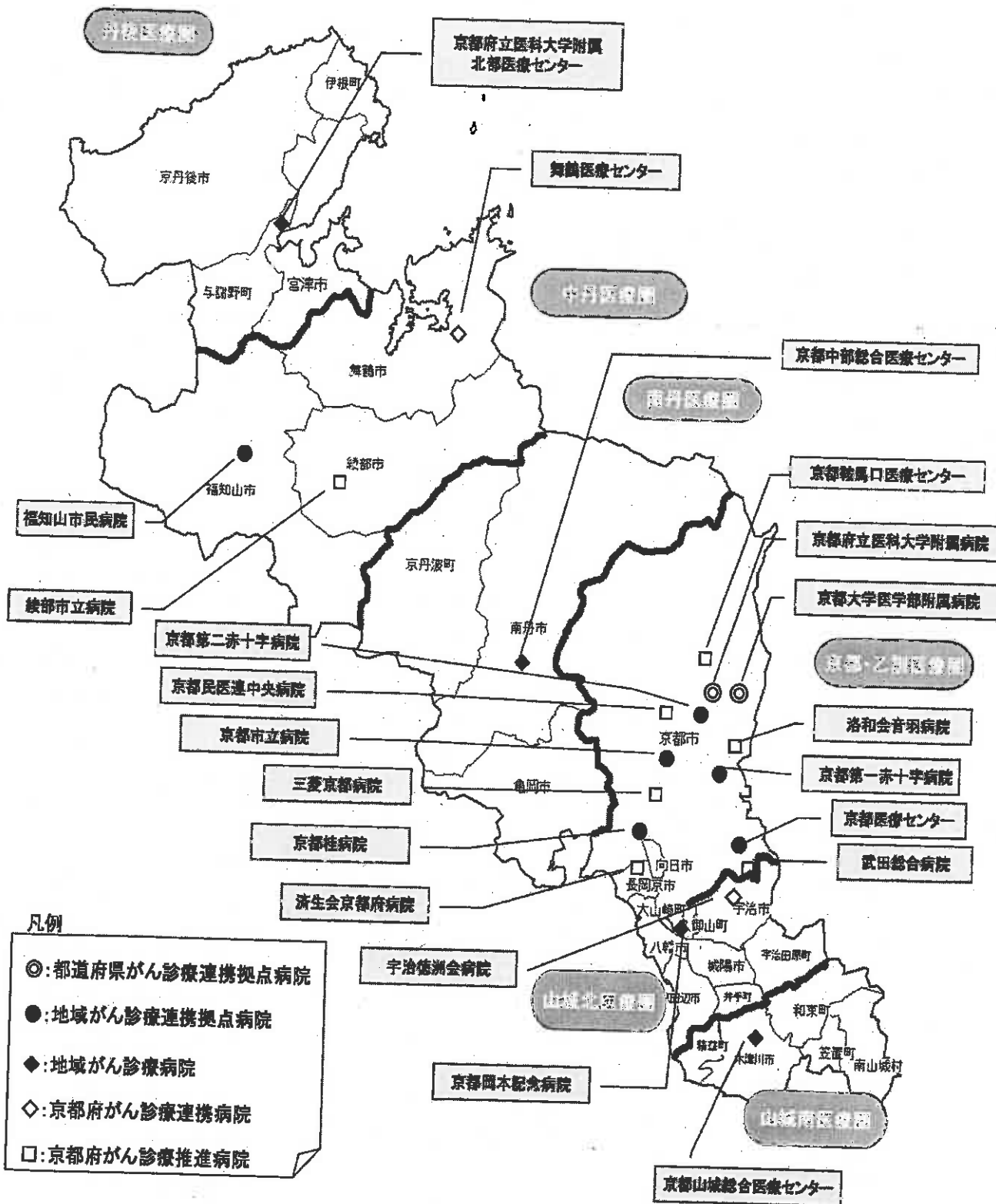
【出典：国民生活基礎調査】

40～69歳	調査年	胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮がん
全国	平成22年	32.3	24.7	26	39.1	37.7
	平成25年	39.6	42.3	37.9	43.4	42.1
	平成28年	40.9	46.2	41.4	44.9	42.3
京都府	平成22年	30.6	21.6	25.1	36.8	33.6
	平成25年	36.8	37.8	35	40.7	38.4
	平成28年	35.5	41.2	37	39.4	38.5

京都府内におけるがん診療連携拠点病院、

京都府がん診療連携病院・推進病院

(平成30年1月1日現在)



感染症

※各年1月～12月分 いずれも京都市を含む

○結核

新登録結核患者数(人)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全国	20,495	19,615	18,280	17,625	16,789
京都府	456	498	376	410	410

罹患率(人口10万人対)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全国	16.1	15.4	14.4	13.9	13.3
京都府	17.4	19.1	14.4	15.7	15.8

○麻疹

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全国	229	462	35	165	187
京都府	10	25	1	4	2

○風しん

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全国	14,344	319	163	126	91
京都府	322	2	1	0	0

○蚊媒介感染症

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全国	263	357	310	368	255
京都府	11	6	11	8	6

○HIV/AIDS

届出件数(件)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全国	1,486	1,538	1,431	1,442	1,389
京都府	22	18	18	20	23

○梅毒

届出件数(件)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全国	1,228	1,661	2,690	4,575	5,820
京都府	11	13	43	68	84

【出典：衛生行政報告例】

○特定医療費受給者証所持者数(人)

	平成27年	平成28年	平成29年
全国	943,460	986,071	未確定
京都府	21,804	24,011	20,044

○難病患者のうち在宅での人工呼吸器(※)装着患者数(人)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
患者数(実)	66	76	78	92	93

※非侵襲的人工呼吸器を含む

○難病相談・支援センターにおける相談・支援延件数(件)

	平成27年	平成28年	平成29年
相談・支援件数	869	886	923

※京都市分を含む

○府保健所における訪問延件数(件)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
訪問件数(延)	712	688	851	889	1,009

○重症難病患者一時入院事業利用者数(人)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
利用者数(実)	39	38	34	27	26
うち人工呼吸器装着患者数	10	17	15	15	17

○人工呼吸器(※)使用患者のうち重症一時入院事業利用の割合(%)

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
使用割合	15%	22%	19%	16%	18%

※非侵襲的人工呼吸器を含む

地域包括ケアのさらなる推進

- ◆ 介護や療養が必要になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、医療・介護・福祉・大学等と連携し、「京都地域包括ケア推進機構」を平成23年に設立！
- ◆ プロジェクトを通じ、オール京都体制で、「京都市式地域包括ケアシステム」の実現を目指す。

◎認知症総合対策推進プロジェクト

- 新・京都市式オレンジプランの推進
- ・ 本人・家族に寄り添った初期支援
- ・ とぎれない医療・介護の仕組みづくり等

◎地域におけるリハビリ支援プロジェクト

- 地域リハビリテーションの推進
- ・ リハビリテーション医等の養成

◎看取り対策プロジェクト

- 「『最期まで自分らしく生きる』を支える京都ビジョン・京都アクション」の推進
- ・ 看取りに対する府民意識の醸成

◎多職種による在宅療養支援プロジェクト

- 在宅療養あんしん病院登録システムの運営
- 多職種による在宅療養支援体制の構築

◎介護予防・重度化防止プロジェクト

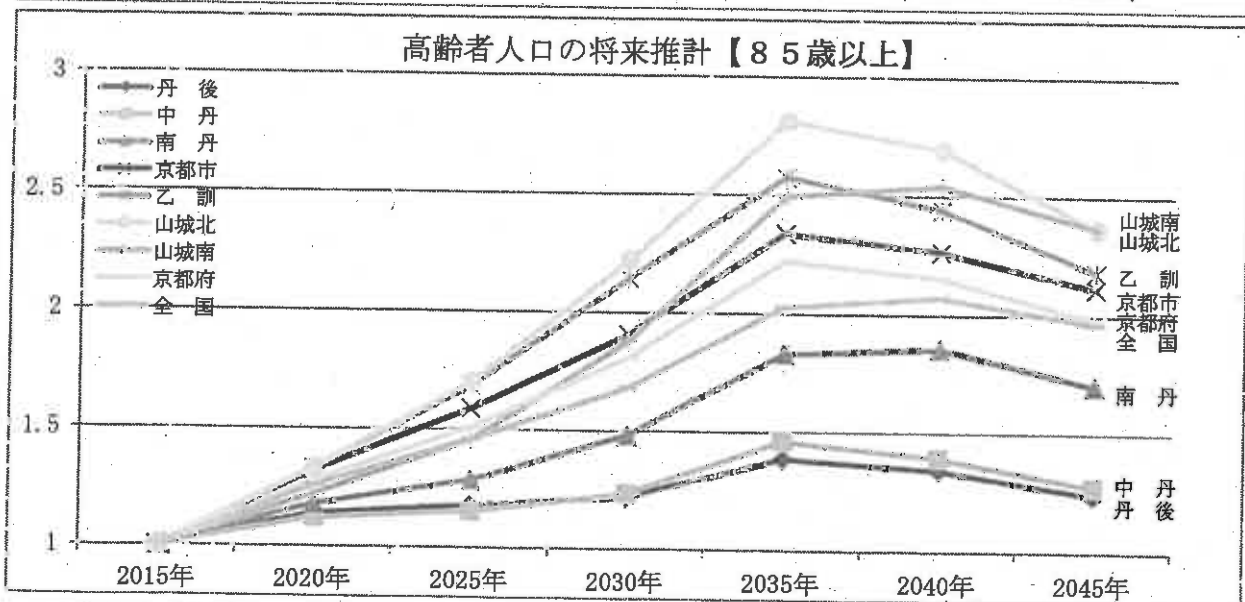
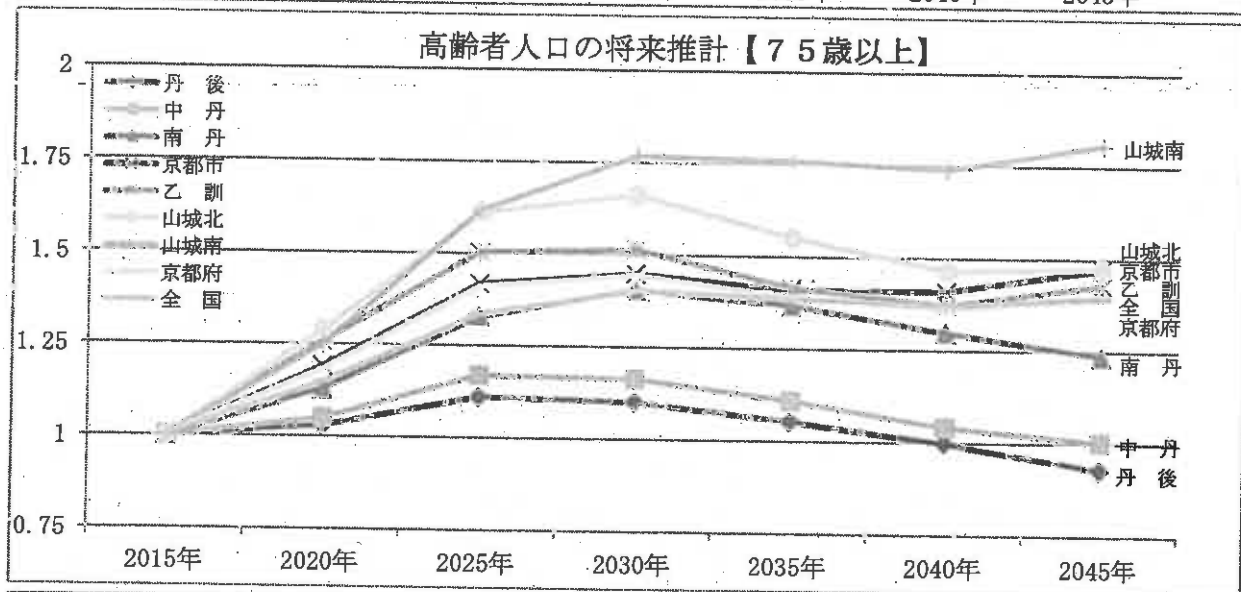
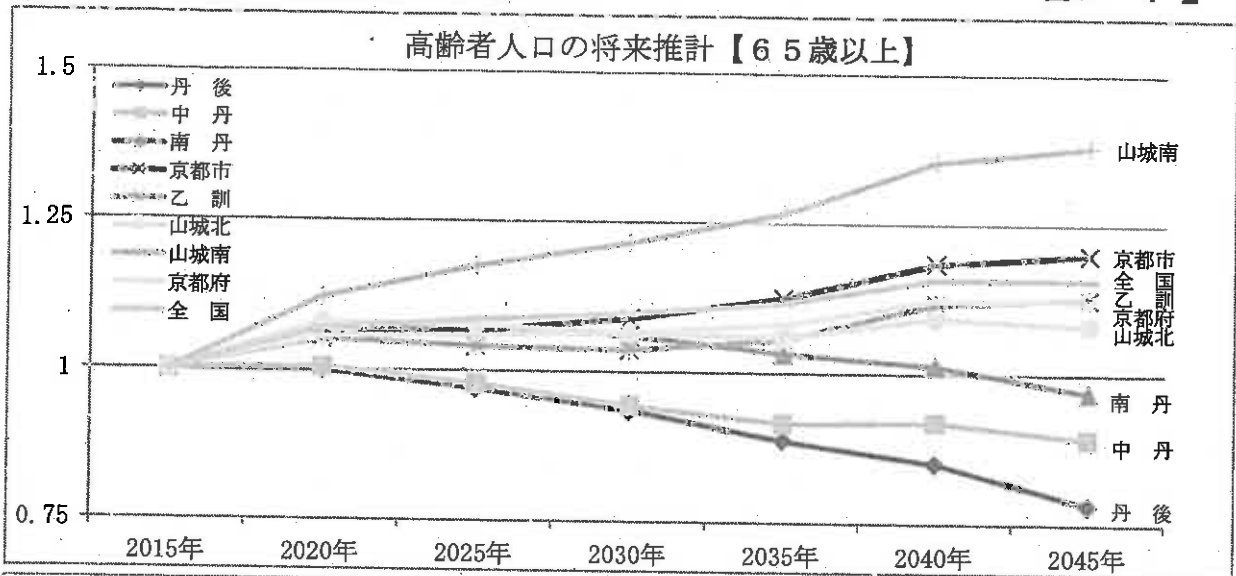
- 「京都市式介護予防プログラム」の普及
- 市町村による自立支援施策に係る取組の支援



京都地域包括ケア推進機構が
オール京都体制でバツクアアップ!

「京都市式地域包括ケア推進機構」の推進

【2015年の人口を1とした場合の高齢者人口の増加率】



注：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30(2018)年推計）」による

【総世帯数と高齢者世帯の推移(京都府)】

(単位：世帯)

	総世帯数 (一般世帯)	うち 高齢夫婦世帯		うち 高齢単身世帯		合 計	
			構成比		構成比		構成比
1985(昭和60)年	857,424	38,034	4.4%	32,948	3.8%	70,982	8.3%
1990(平成2)年	893,733	47,776	5.3%	43,416	4.9%	91,192	10.2%
1995(平成7)年	958,252	63,756	6.7%	56,497	5.9%	120,253	12.5%
2000(平成12)年	1,015,468	82,234	8.1%	76,105	7.5%	158,339	15.6%
2005(平成17)年	1,063,907	99,794	9.4%	92,218	8.7%	192,012	18.0%
2010(平成22)年	1,120,440	117,836	10.5%	110,366	9.9%	228,202	20.4%
2015(平成27)年	1,151,422	143,695	12.5%	136,531	11.9%	280,226	24.3%
2020年	1,150,392	146,364	12.7%	163,104	14.2%	309,468	26.9%
2025年	1,137,578	142,104	12.5%	169,713	14.9%	311,817	27.4%
2030年	1,110,280	136,472	12.3%	174,940	15.8%	311,412	28.0%
2035年	1,071,220	132,792	12.4%	179,947	16.8%	312,739	29.2%

注1：2015(平成27)年以前の数値は国勢調査による

注2：2015(平成27)年以前の「高齢夫婦世帯」は、夫65歳以上、妻60歳以上の一般世帯(施設等に入所していない世帯)をいう

注3：2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所の平成26年4月推計による

注4：2020年以降の「高齢夫婦世帯」は世帯主が65歳以上の世帯をいう

認知症総合対策

○ 認知症初期集中支援チームの運用状況

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
運用市町村数	4	5	5	9	17

※平成30年4月現在、全26市町村で運用中

○ 認知症カフェの設置状況

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
設置数	35	54	96	132	156

※平成28年度で全ての市町村で設置済み

○ かかりつけ医の認知症対応力向上研修受講状況

	～平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
受講者数	1,028	147	123	287	171

※平成29年度末までの受講者数(累計):1,756人

○ 京都認知症総合センターの運営状況(平成30年4月～9月)

物忘れ外来	1,092 人
常設型認知症カフェ	1,972 人
認知症デイサービス	903 人
認知症グループホーム入所者数	18 人(満室)

在宅療養支援病院・診療所の届出状況

平成30年9月1日現在

圏域名	在宅療養支援病院	在宅療養後方支援病院	在宅療養支援診療所
丹後	1		15
中丹	2	2	32
南丹	2		5
京都・乙訓	19	6	240
山城北	7	3	39
山城南			14
合計	31	11	345

出典：近畿厚生局 京都事務所(施設基準の届出状況)

【用語の説明】

- 1 在宅療養支援病院…24時間365日体制で往診や訪問看護を行う病院。在宅医療を推進するため、平成20年(2008)の医療保険制度改正によって新設された診療報酬上の制度で、半径4キロメートル以内に診療所がないかまたは200床未満の病院が登録できる。
- 2 在宅療養後方支援病院…在宅療養されている患者やご家族が安心して自宅で過ごせるよう、在宅医療担当医と病院が連携して診療を行う制度。在宅療養中の患者の緊急時には24時間迅速に対応し、必要に応じて入院を受け入れる病院。
- 3 在宅療養支援診療所…地域において在宅医療を支える24時間の窓口として、他の病院、診療所等と連携を図りつつ、24時間往診、訪問看護等を提供する診療所。

訪問看護ステーションの推移

圏域名	指定数		
	平成28年5月	平成29年5月	平成30年9月
丹 後	12	12	10
中 丹	21	24	20
南 丹	9	10	11
京都・乙訓	159	179	193
山 城 北	30	36	37
山 城 南	10	12	12
合 計	241	273	283

出典：京都府介護・地域福祉課調べ

京都府におけるリハビリテーション支援現況図

